

研究機関名：東北大学

受付番号： 2014-1-629
研究課題名 緑内障データベースを基盤としたバイオマーカー・創薬シーズの探索的研究
研究期間 西暦 2014 年 12 月（倫理委員会承認後）～ 2019 年 3 月
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input checked="" type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（非侵襲的検査データ）
上記材料の採取期間 西暦 2010 年 2 月～ 2014 年 11 月
意義、目的 2010 年 2 月～2014 年 11 月までに東北大学病院で実施する下記の緑内障研究に同意され、試料の提供をして頂いた患者を対象とする。 研究課題名：「 <u>緑内障患者における検査データの総合的解析</u> 」、「 <u>緑内障患者に関連する遺伝子多型の解析</u> 」、「 <u>眼疾患に関わる RNA マーカーの探索</u> 」、「 <u>血管新生・滲出性、炎症性眼疾患に対する抗 VEGF 抗体投与の効果</u> 」、「 <u>ヘリコバクター・ピロリ感染と緑内障との関係</u> 」。 我々はこれまで、東北大学大学院医学系研究科および東北大学病院臨床研究倫理委員会承認のもと、これらの緑内障臨床研究を行ってきた。これらの研究を通して、眼科的検査データを含めた詳細な臨床データおよび、DNA や RNA などの生体サンプルデータの収集を行い、緑内障病態を様々な角度から解析してきた。 本研究では、複数の研究で得られた緑内障と関連する臨床データ、生体サンプルデータを一つのデータベースに集約し、複数の臨床研究にまたがるデータを統合的に解析・データマイニングを可能にすることを目的とする。その結果、緑内障早期診断が可能なバイオマーカー、創薬シーズの探索を新しい切り口で効率的に行う。
方法 個別に倫理委員会申請を行った緑内障臨床研究の対象者から得られたデータを一つのデータベースに集約し、パラメーター間の関連分析（データマイニング）を行う。 個別の臨床研究内容を十分に説明したうえ文書による同意取得を行う。適格基準を満たした患者に対し、臨床データ・生体サンプルデータの取得を行う。取得された臨床データおよび生体サンプルデータは全て匿名化される。 得られた臨床データや生体サンプルデータは匿名化され、緑内障に関わる因子を探索する目的で、外部の専門解析施設に解析を委託しうる。
問い合わせ・苦情等の窓口 実施責任者 中澤 徹 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学大学院医学系研究科感覚器病態学講座眼科・眼科学分野医局 TEL 022-717-7294 FAX 022-717-7298